



# 「JET参加者の震災経験 ～東日本大震災から5年～」 を開催します！

## ◆JET参加者の震災経験～東日本大震災から5年～ の開催

- ▶ CLAIR及び仙台市の共催で東日本大震災発生当時に東北で任用されていたJET参加者等によるパネルディスカッションを行います。
- ▶ 震災で亡くなったJET参加者のドキュメンタリー映画「夢を生きるテイラーアンダーソン物語」の上映を行います。

## 🌐「JET参加者の震災経験～東日本大震災から5年～」 の開催概要

- ▶ 日 時：平成28年3月13日（日）13:00～17:00
- ▶ 場 所：せんだいメディアテーク 1Fオープンスクエア
- ▶ 申込み：[311shinsai.jet@gmail.com](mailto:311shinsai.jet@gmail.com)宛に、氏名、連絡先を記入の上、送信して下さい。
- ▶ ホームページ：<http://jetprogramme.org/ja/info/greastjapanearthquake/>
- ▶ その他：概要についての詳細は別添チラシを御覧下さい。

## 🌐JETプログラムとは

- ▶ JETプログラムとは、「語学指導等を行う外国青年招致事業」（The Japan Exchange and Teaching Programme）の略称で、総務省、外務省、文部科学省及びクレアの協力の下、地方公共団体が主体となって実施している国際的な人的交流事業です。
- ▶ 本事業は、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進することを目的としており、本年度で29年目を迎えます。
- ▶ 来日する参加者は、日本全国の学校で外国語を教えたり、地域における国際交流活動に携わることにより、地域の住民と様々な形で交流を深めています。
- ▶ 参加者の累計が平成27年度で62,000人を超える、世界最大規模の人的交流プログラムであり、全国各地の地域における国際化に寄与するとともに、参加者は帰国後も日本理解の促進に貢献しています。

◎お問い合わせ

JETプログラム事業部調整課 担当：濱口、新居、松本

TEL 03-5213-1727 FAX 03-5213-1743

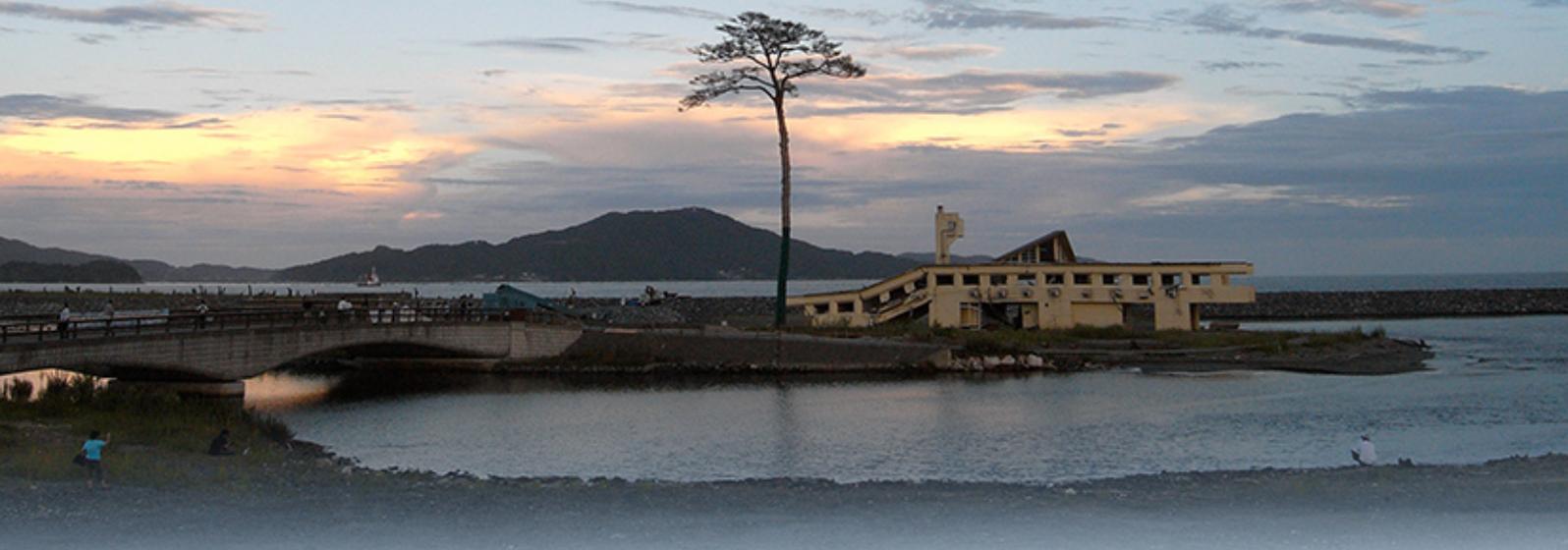
一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR）

〒102-0083 東京都千代田区麹町1-7相互半蔵門ビル6・7F

<http://www.clair.or.jp>



# JET参加者の震災経験 ～東日本大震災から5年～



東日本大震災を経験したJETプログラム参加者による震災経験から復興の取り組みまでを話し合うパネルディスカッションを行うとともに、震災で亡くなったJET参加者のドキュメンタリー映画「夢を生きるテイラー・アンダーソン物語」の上映を行います。

外国人の目を通して見た震災の経験や復興への支援などから今に至るまでの日々を各パネリストに語ってもらうことで、今後の震災への備えや復興について考える機会になれば幸いです。

平成**28**年**3**月**13**日(日)

せんだいメディアテーク

13:00～17:00

1Fオープンスクエア

**入場無料**

(※定員250名 要申込み)

問い合わせ・申込み

(一財)自治体国際化協会 JETプログラム事業部 調整課

TEL 03-5213-1727 FAX 03-5213-1743

EMAIL [311shinsai.jet@gmail.com](mailto:311shinsai.jet@gmail.com)

(※氏名、連絡先を記入の上、送信してください)

主催：(一財)自治体国際化協会、仙台市

後援：復興庁、宮城県、岩手県、福島県



アクセス：仙台市青葉区春日町2-1

## JETプログラムとは

「語学指導等を行う外国青年招致事業」(The Japan Exchange and Teaching Programme)の略称で、地方自治体が総務省、外務省、文部科学省及び一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)の協力の下に実施。平成27年度に29年目を迎え、招致国は4カ国から43カ国に、参加者も848人から4,786人と事業は大きく発展し、JETプログラム開始以来、65ヶ国から62,000人以上が参加しています。

### 【プログラム】

- 13:00 開会
- 13:10 パネルディスカッション  
(自己紹介、震災時の行動について、震災後の復興に向けた取り組み等)
- 14:20 質疑応答
- 15:00 映画「夢を生きるテイラー・アンダーソン物語」
- 17:00 閉会

### コーディネーター



板橋 恵子

(エフエム仙台 防災・減災プロデューサー)  
防災啓発番組「Sunday Morning Wave」(毎週日曜日8:25~8:55)を通じて防災・減災に役立つ情報を発信。Global Talkのコーナーでは、これまで30数カ国の外国籍市民をゲストに迎えて、災害に備える心構えや防災意識の大切さをわかりやすく伝えている。

### パネリスト



Amanda Wayama

アメリカ出身 岩手県CIR/PA  
(元JET参加者 2009-2014)



Marshall Ikeda

カナダ出身 宮城県名取市ALT  
(元JET参加者 2010-2014)



Kevin Hsien

カナダ出身 福島県CIR/PA  
(元JET参加者 2010-2013)



熊谷 礼子

仙台市教育局学校教育部教育指導課  
(元ALT担当者 2007-2011)  
現仙台市教育センター 主任指導主事

## ドキュメンタリー映画

「夢を生きる

テイラー・アンダーソン物語」



米国バージニア州出身で、小学生の頃から日本に興味を持ち日本語を学び始めたテイラーさんは、2008年の大学卒業後に「JETプログラム」に参加。小中学生に英語を教えるALT(外国語指導助手)として日本へ。石巻市に赴任したテイラーさんは子どもたちに常に優しく接し、子どもたちはみんなテイラーさんが大好きでした。テイラーさんも石巻市を愛し、英語教育を通じて多くの人と交わり続け、日本とアメリカの架け橋になることを夢見ていました。しかし、2011年3月11日に東日本大震災発生。テイラーさんは津波に襲われ帰らぬ人となってしまいました。

彼女の夢に生きるドキュメンタリー映画を鑑賞するとともに、彼女の弟であるジェフリー・アンダーソンさん(現奈良県ALT)もイベントに参加し、当時の記憶について語っていただけます。

